

## 明治大学校友会東京都多摩支部主催

### 六大学野球秋季リーグ開会式・「明治 vs 東大戦」応援観戦 報告

秋季リーグの開会式と初戦のため8時45分には5地域支部5名(小平/1名、国立/3名、町田/1名)集まりました。チアリーダーなど応援団専用内野席近くの3塁側内野席に座席を確保しました。

開会式では、六大学のキャプテンのみ、各大学旗入場、明大による優勝旗の返還など行われ、秋季リーグでも再度「頂戦」を掲げて頂点に登ってほしいです。

今日の試合状況は、明大が3回1点先制するも東大が3回裏に重盗と長打2本により3点取られ逆転される。その後明大は4回1点5回1点で追いつきます。その後は両チームとも継投で追加得点できず9回で引き分けとなりました。

今日の試合は、明大はヒット7本ながら長打がなく、一方、東大は3回に長打が2本つづき、後は継投の投手の出来が良かった。

明日、明後日は連勝して勝ち点獲得を期待します。

今日は、6大学旗の入場行進や優勝旗返還などの開会式もあって応援の方が多く来場されておりました。応援団席からは応援歌や応援演技が響き渡り、学生野球の雰囲気を感じることができました。

夏の甲子園で仙台育英高校野球部須江監督の優勝インタビューが感動を呼びました。明大の齋藤孝教授は、“宮城の皆さん東北の皆さんおめでとう”は、東北を背負って恩返しする思いなどを叶え得られた、自分達が何を誰のためにやっているか普通とは視点が違うことに感動。“青春ってすごく密”は、青春は密なのに密はダメダメと言われて、学生たちはああ切ないかわいそうだったなと思ってもらい泣きしました、と言っておられました。

選手含め学生たちも少しの制限はありますがやっと大学構内外での学生生活が送れるようになってよかったと、応援しながら痛感いたしました。

以上



左から向井(町田) 沼尻(国立) 越智(国立) 園子(同) 土井(小平)



開会式



試合開始



試合終了